

令和3年度 教員免許状更新講習 受講案内

講習日時

令和3年8月19日（木）～25日（水） 午前9時～午後4時20分（解散4時30分）
※8月19日（木）のみ、8時50分～9時まで諸注意があります。

講習場所

武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 2号館（211室・212室）

講習内容

必修講習（教育の最新事情について）

講座（6時間） 『子どもの発達と生活の変化』

選択必修講習（教育の最新事情について）

講座A（6時間） 『国際理解と異文化理解教育』

講座B（6時間） 『学校における危機管理上の課題』

選択講習（教育内容の充実について）

講座1（6時間） 『自己表現力をはぐくむ指導力の向上』

講座2（6時間） 『幼児理解に基づく指導力の向上』

講座3（6時間） 『教育課題解決に向けた指導力の向上』

講座4（6時間） 『豊かな人間性をはぐくむ指導力の向上』

講座5（6時間） 『共生の心をはぐくむ指導力の向上』

講座6（6時間） 『小学校英語の教科化に向けて』

講習期間 日程一覧

	8:50 - 9:00 (10分)	9:00 -10:30 (90分)	10:40 -12:10 (90分)	13:00 -15:10 (120分) ※10分休	15:20-16:20 (60分)	16:20 - 16:30 (10分)
8/19 (木)	諸注意	選択講座2〈幼〉			修了認定試験	解答用紙確認
		選択講座5〈小 / 中・高〉			修了認定試験	解答用紙確認

	9:00-10:30 (90分)	10:40-12:10 (90分)	13:00-15:10 (120分) ※10分休	15:20-16:20 (60分)	16:20 -16:30 (10分)
8/20(金)	選択講座3〈幼〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択講座6〈小 / 中・高(英語科)〉			修了認定試験	解答用紙 確認

	9:00-10:30 (90分)	10:40-12:10 (90分)	13:00-15:10 (90分) ※10分休	15:20-16:20 (60分)	16:20 - 16:30 (10分)
8/23(月)	必修〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙 確認
8/24(火)	選択必修A〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択必修B〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙 確認
8/25(水)	選択講座1〈幼・小〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択講座4〈小 / 中・高〉			修了認定試験	解答用紙 確認

※修了認定試験終了後、解答用紙の枚数確認のため10分間待機時間をいただきます。

受講上の注意について

必ずご持参いただく物：印鑑・筆記用具

(＊修了認定試験の際は、携帯電話・電子機器等の電源をお切り下さい)

交通アクセスについて

- 1 交通アクセスには、公共交通機関のご利用をおすすめします。
- 2 お車でご来校の場合は、本学駐車場をご利用いただけますが、午前8時以前の駐車待ちはできません。
- 3 交通渋滞や駐車待ちなどによる遅刻は認められません。また、駐車場内での事故・盗難などにつきましても、本学は責任を負いかねます。

講習会場について

- 1 講習会場は、2号館1階となります。
- 2 講座ごとに講習会場が異なります。座席指定されておりますので、座席表に従って着席してください。
- 3 毎朝、講習会場前の受付にて出席確認を行いますので、必ず入場前に出席の捺印をしてください。なお、一限目講義開始後30分までに出席が確認できない場合、当日キャンセルとみなされますのでご注意ください。

修了認定試験について

- 1 修了認定試験において持込を認められるものは、筆記用具、講義資料のみです。ただし、試験中に担当講師より特に指示のある場合は、その指示に従ってください。またすべての電子機器等の電源をお切り下さい。
- 2 修了認定試験で不正行為があった場合は、すべての講習の受講資格を失いますのでご承知おきください。
- 3 試験終了後、解答用紙の枚数確認を行ったあとの解散となります。

その他

- 1 受講初日、講習会場前でネームタグをお渡ししますので、常に携帯する(首より下げる)ようにお願いします。なお、受講最終日に返却をお願いします。
- 2 「**選択講座1**:音感受の世界と音楽表現」の講義では、白の画用紙2枚(大きさ:B4程度、1枚は予備)、色鉛筆セット(12色程度)、クレヨン(12色程度)を各自ご持参下さい。
- 3 「**選択講座1**:オリジナリティーを引き出す、作品の提案の仕方」の講義では、色画用紙のセット(様々な色の色画用紙が10枚ほどセットになっているもの。大きさはB4程度。100円ショップ等で色画用紙セット特大サイズ263mm×388mm程度として販売しています)、色鉛筆セット(12色程度)、半紙2~3枚(書道で使用する通常の大きさ約333mm×243mm程度)、はさみ、スティックのりが必要になりますので、各自ご持参ください。
- 4 「**選択講座1**:子どもの体力向上と運動遊び」の講義では、自分が「楽しい!」と思った事のあるスポーツや運動の指導書や、指導法を書いた資料等、各自ご持参ください。
- 5 「**選択講座3**:教育における情報メディアの活用の可能性とモラル(消費者教育を含む)」の講義では、講義の中で実際にスマートフォンを使用、実践する場合がありますので、お手持ちのスマートフォンがあればご持参ください(必須ではありません)。
- 6 「**選択講座6**:身近な英語で教材作成ー文学・映画・アニメ」の講義では、各自英語辞書をご持参ください。
- 7 受講にあたり各講習について事前学習のためのご案内(参考図書・サイト紹介)がございます。本学HPをご覧ください。
- 8 受講中は、携帯電話の電源をお切りいただくか、消音モードに設定してください。講義内容の録音・録画及び写真撮影はご遠慮ください。
- 9 貴重品は各自の責任において管理をお願いします。万一、盗難や事故がありましても、本学は責任を負いかねます。
- 10 トイレ(男・女)は各階ございます。
- 11 昼食、飲料は各自ご持参ください。お食事は、食堂(ゼロカフェ)をご利用いただけます(机にパーテーション仕切りがされている場所が食事スペースとなります)。食堂は期間中開館しておりますが、食事の提供は休止しております。自動販売機(飲料)も数に限りがございますのでご注意ください。
- 12 講義開始より30分後の入室は固くお断りいたします。(当日キャンセル扱いとなります為返金はいたしかねます)

- 13 座席は固定椅子です。必要な場合はクッション等をご用意下さい。座席の位置によっては、空調が効きすぎる場合がございますので上着等をご用意願います。
- 14 体調不良の場合、係員にお申し出ください。また下記の新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。
- 15 喫煙場所につきましては、新型コロナウイルス感染症対策にともない、設置しておりませんので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- 16 その他、本講習についてご質問等ございましたら、教職センター事務室(1号館1階)までお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策について

今年度の更新講習につきましては、本学の定める「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」に基づき、十分に対策を行った上で対面講習を実施する予定であります。つきましては、受講生の皆様におかれましては、マニュアルに基づき以下の点につきましてご注意、ご対応をよろしくお願い申し上げます。

- 1 本学より郵送の「**誓約書**」へのご記入とともに、受講日より二週間前から検温の記録を残してください。「誓約書」は、受講日初日に受付にご提出ください。
- 2 原則として、発熱・咳等体調不良の場合は、大学事務局にご連絡の上、御来校はご遠慮ください。
- 3 大学に到着した際には、2号館の入口にある自動温度測定システムで検温してください。37.5 度以上が測定された場合は、すみやかに事務局にお越しください。
- 4 各建物および教室の入口にアルコール消毒液を設置しますので、必ず手指を消毒してください。
- 5 受付時の捺印等の列に並ぶ際は、間隔を十分に空けてお並びくださいようお願いいたします。
- 6 講習中は、必ずマスクをご着用ください。特別な配慮が必要な場合は、事務局にご相談ください。
- 7 各教室または廊下にアルコール消毒液およびペーパータオルを設置します。昼食後、各自が利用する机・椅子等を消毒してください。アルコール消毒液がない場合は、スタッフにお知らせください。
- 8 教室では、冷暖房を使用する場合にも、常時または一定の時間間隔で窓やドアを開放して換気を行います。暑さや寒さに対しては、衣服等での調整にもお努めください。
- 9 発話等が必要な講習、近距離で接触する場面が多い活動、向かい合っでの発話は、他の受講生との十分な距離をあけ、可能な限り感染のリスクを低減して行ってください。
- 10 講習中に使用する文具・用具等は、不必要に使いまわしをしないようお気をつけください。
- 11 以下の(1)～(3)の場合には、受講をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
 - (1) 新型コロナウイルスに感染した場合
 - (2) 保健所により濃厚接触者と判定され、自宅待機を指示された場合
 - (3) 受講者本人に発熱や呼吸器症状、倦怠感などの症状がある場合
- 12 昼食の前など、石鹸と流水による手洗いを励行してください。
- 13 講習中に体調不良等や感染の疑いがあると感じた場合には、速やかに講習担当者に申し出てください。
- 14 今後の状況により講師の変更、講習の中止もありますことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

来学について

- 1 受講当日の体調をご確認の上、お越しいただきますようお願いいたします。
- 2 8時00分～8時40分までに来学してください。(受付は8時50分までとなっております)
入口で検温がございますので時間に余裕をもって来学してください。
- 3 入構時は、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いいたします。

気象警報発令時及び交通機関運休時等における対応について

- 1 台風等の自然災害や、気象警報のうち大雨・暴風・洪水のいずれかの特別警報が出された場合、大学近隣の状況等を確認した上で本学の判断により講習を中止する場合があります。原則として振替実施は行いませんので予めご了承ください。

※講習を中止する場合とその際の対応につきましては、前日までに大学・短大ホームページにお知らせします。

選 択 講 習 令和3年8月19日（木曜日）

選択講座2 幼児理解に基づく指導力の向上

〈受講対象 幼稚園教員〉 講習会場 211 室

9:00～10:30（90分）

「幼児理解と保育記録」

講師：岡澤 陽子

保育は幼児期の特性である情意面の発達が重要であることを踏まえて、一人ひとりの理解を根底におくことが大切です。絵本の中には子どもを理解するための手がかりがあります。そのような絵本の中から子どもの理解を通した保育の本質を考えます。また、乳幼児期の子どもの発達にとっての日々の保育記録の意味について考え、改めて保育者の役割について探りましょう。

10:40～12:10（90分）

「保護者との連携と子育ての支援」

講師：本田 由衣

現代の子育て環境や家庭、地域機能の脆弱化等の現状と課題に対して、保護者との連携と子育て支援について考えます。保育者と保護者がよりよい関係を築くにはどうしたらよいか、受講者の皆様の経験や実践を出し合い一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10（120分）

「幼小接続期の課題と幼児教育理解」

講師：小山 みずえ

小学校との関係の中で、幼児期の教育を通して育てるべき資質・能力が改めて問われています。それぞれの時期の特性や役割とは何か、両者の連携・接続をどのように図っていくか、幼児期の教育の独自性と小学校との連続性を踏まえた保育のあり方について一緒に考えていきましょう。

15:20～16:20（60分） 選択講座2 修了認定試験（終了後 10 分間解答用紙枚数確認）

選択講座5 共生の心をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象 小・中・高校教員〉 講習会場 212 室

9:00～10:30（90分）

「教育相談と連携にいかす ABA（応用行動分析）」

講師：成瀬 雄一

子どもや保護者が抱える教育上の課題や困難に対して、子どもや保護者の実情を踏まえて支援・援助することに難しさを感じていませんか。今年度は日常、目にする子どもの行動などから子ども理解を深めていきましょう。

10:40～12:10（90分）

「子どもの発達支援に必要な障害の理解」

講師：浅川 茂実

発達障害児(知的障害を含む)だけでなく子どもの行動には、すべて意味があります。その意味を理解すること、そしてその子に合った支援をするために、心のバリアフリーを実現し、合理的配慮を提供することが必要とされています。彼らを含めた環境の整備と周囲の人々との連携を一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10（120分）

「多様化する社会に求められる教育」

講師：野村 和

ソサエティ 5.0 に向かう現在、教育は大きな変化を求められています。その前提となる状況でキーワードとなるのは「多様化」です。多様化する社会で共生を実現するための教育を考えていきましょう。

15:20～16:20（60分） 選択講座5 修了認定試験（終了後 10 分間解答用紙確認）

※修了認定試験終了後、解答用紙の枚数確認のため 10 分間待機時間をいただきます。

選 択 講 習 令和3年8月20日（金曜日）

選択講座3 「教育課題解決に向けた指導力の向上」

〈受講対象 幼稚園教員〉 講習会場 211 室

9:00～10:30（90分）

「教育における情報メディアの活用の可能性と情報モラル（消費者教育を含む）」講師：八木 浩雄

情報メディア（PCやスマートフォン等）が、私たちの生活の中で身近なものとなっていると共に、教育現場での活用がより一層求められてきています。これは、従来からある動きではありますが、「教育」という側面から現状を踏まえモラル教育や消費者教育を含めた情報メディアの教育現場での活用を考えていきたいと思えます。

※講義の中で実際にスマートフォンを使用、実践する場合がありますので、お手持ちのスマートフォンがあればご持参ください（必須ではありません）。

10:40～12:10（90分）

「障害のある子、気になる子を含めた支援・教育」

講師：浅川 茂実

障害は環境と社会によって作られる。でもそこには、特別な配慮、支援を必要とする児童が待っている。大変な時もある。涙する時もある。どんな時に問題が生じるのだろうか。その問題って何だろうか。子どもに要求することばかりで、子どもの要求はなんだろうか。ちょっと立ち止まって考えてみませんか。

13:00～15:10（120分）

「児童英語教育指導の在り方」

講師：青木 雅幸

英語教育の低年齢化に伴い、近年小学校低学年、幼稚園でも英語活動が導入されています。この講座では、基礎英語教育に携わる際に前提となる要点（発音、語彙、文法等についての理解）をオムニバス形式で再確認致します。そしてお互いに日本の基礎英語教育のレベルアップに貢献しましょう。

15:20～16:20（60分） 選択講座3 修了認定試験（終了後10分間解答用紙枚数確認）

選択講座6 小学校英語の教科化に向けて

〈受講対象 小学校・中／高校（英語科）教員〉 講習会場 212 室

9:00～10:30（90分）

「身近な英語で教材作成—文学・映画・アニメ」

講師：佐々木 隆

英米文学を振り返るとともに、アニメやマンガのキャラクター名が英語で表記されている様々なものについて、教材作成といった観点から探ってみましょう。後半は英訳されたマンガにも注目し、事例をたくさん紹介致します。

※各自英語辞書をご持参ください。

10:40～12:10（90分）

「これからの英語教育のあり方—日英語の違いをふまえて」

講師：梅田 紘子

ヨーロッパの片隅で使われ始めた英語が、今では国際的なコミュニケーションの場で、意思疎通の手段として、なくてはならないものになりました。英語の発達史、日英語の発音や文法上の違い、英語力のレベルアップに欠かせないCEFRの基準を本講座で取り上げます。

13:00～15:10（120分）

「小学校教員の英語力向上のために—中高英語教育との連携をふまえて」

講師：ジェフリー・トランブリー

小学生の気持ちになって、英語を学びましょう！生徒のパースペクティブ（視点、ものの見方）を理解するために、様々なアクティビティ（ペアワーク、歌、ゲームなど）を経験して、英語を学べる環境を楽しんでください。

Let's have fun using English!

15:20～16:20（60分） 選択講座6 修了認定試験（終了後10分間解答用紙枚数確認）

必修講習 令和3年8月23日（月曜日）

必修講座 子どもの発達と生活の変化

〈受講対象：全校種〉 講習会場 211 室

◆子どもの変化についての理解 ①「子どもの発達と脳科学」9:00～10:30（90分）

〈全校種〉 講習会場 211 室

講師：澤口 俊之

子どもの脳の発達には過程・段階があります。そのため、脳の発達過程・段階に応じた適切な環境や教育によって脳は良好に発達します。誕生から青年期までの脳の発達過程・段階を理解し、よりよい環境や教育法について考えてみましょう。

◆子どもの変化についての理解 ②「子どもの生活の変化」10:40～12:10（90分）

〈全校種〉 講習会場 211 室

講師：林 猛

子どもたちの生活文化は、家庭環境の多様化や情報化社会の進展と共に目まぐるしく変化し、その諸現象に振り回されているようです。特に子どもの貧困が社会問題化している現状を踏まえて、本来、子どもたちが家庭や社会の中で育まれるべき日常の基層的、体験的な生活文化の根について、民俗文化を通して考えてみましょう。

◆子どもの変化についての理解③「教員としての子ども観・教育観」13:00～15:10（120分）

〈全校種〉 講習会場 211 室

講師：松本 多加志

現在の学校の実情を踏まえ、教育観や子ども観などを省察し、教師の同僚性の形成やマネジメントマインドなど、これからの変化に対応した学校教育を進めるために必要な資質や能力について、グループでの演習も交えて探っていきましょう。

◆修了認定試験 15:20～16:20（60分）

必修講習修了試験 試験会場 211 室

※修了認定試験終了後、解答用紙の枚数確認のため10分間待機時間をいただきます。

選 択 必 修 講 習 令 和 3 年 8 月 2 4 日 (火 曜 日)

◇選 択 必 修 講 座 A 国 際 理 解 と 異 文 化 理 解 教 育

〈受講対象：全校種〉 講習会場 212 室

9:00～10:30 (90 分)

「国際理解について」

講師：和田 賢治

グローバリゼーションと呼ばれる現象は既存の規範や価値観を揺るがしており、教育現場でもその変化への対応を日々迫られている。本講義はその変化に柔軟に対応する一助として、セクシュアリティとジェンダーの多様性という 2000 年代に浮上したテーマを中心に検討する。

10:40～12:10 (90 分)

「国際理解言語としての英語の多様性」

講師：林 大輔

国際的言語としてデファクトスタンダードとなっている英語は、非英語圏でどのように教育され受容されているのでしょうか。この講義ではヨーロッパにおける取り組みとして、EU 域内 (28 加盟国) の言語政策と英語教育についてお話しします。

13:00～15:10 (120 分)

「異文化理解教育について」

講師：ジェフリー・トランブリー

国民文化とは何でしょうか？そして、学校のカリキュラムではどのように異文化のテーマを取り入れるべきでしょうか？様々な視点から国民文化について考えます。また教員はカリキュラムに多文化的な指導法を組み入れる方法を学ばなければなりません。この講義では、多文化的な指導をうまく行えるよう、具体的な考えを提案したいと思います。

15:20～16:20 (60 分) 選 択 必 修 講 座 A 修 了 認 定 試 験 (終 了 後 10 分 間 解 答 用 紙 枚 数 確 認)

◇選 択 必 修 講 座 B 学 校 に お け る 危 機 管 理 上 の 課 題

〈受講対象：全校種〉 講習会場 211 室

9:00～10:30 (90 分)

「学校組織上の対応と危機管理」

講師：高野 一雄

現在の教育環境をめぐる様々な状況から、多様化する危機管理上の学校における課題を確認するとともに教職員の組織的対応について、特に施設及び教職員に関して、組織的対応の必要性とそれを自らの課題としてどう活かしていくかをともに考えていきましょう。

10:40～12:10 (90 分)

「問題行動の対処と危機管理」

講師：成瀬 雄一

いじめ、自殺等と問題行動の予防と早期対応策について教師が学校で行える指導の工夫、配慮事項について、行動分析学の視点から講義を行います。いじめ、自殺等の変遷を概観するとともに、それらの現象が起きる実際の現場を例に、危機管理に努めることが期待される教師の動きについて考えていきましょう。

13:00～15:10 (120 分)

「学校の内外における連携協力についての理解『危機管理』」

講師：野村 和

学校現場が子どもたちにとって安全であるためには、普段から教員が高い危機意識をもった上で、具体的な取り組みを行うことが重要です。自然災害対策、特に地震対策を中心に、学校が地域と連携して災害から子ども達を守るために何をすべきかを考えていきましょう。

15:20～16:20 (60 分) 選 択 必 修 講 座 B 修 了 認 定 試 験 (終 了 後 10 分 間 解 答 用 紙 枚 数 確 認)

選 択 講 習 令和3年8月25日（水曜日）

選択講座 1 自己表現力をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象：幼稚園・小学校教員〉 講習会場 211 室

9:00～10:30（90分）

「音感受の世界と音楽表現」

講師：芳野 道子

日々の生活の中で、聞こえてくる音に耳を澄ましてみましょう。どんな音が聞こえてきますか。子どもは、身近な周囲の環境と五感を通して関わりあいながら、その体験を基にして表現を試みます。音の環境を表現する試みを、一緒に考えてゆきましょう。

※白の画用紙2枚（大きさ：B4程度、1枚は予備）、色鉛筆セット(12色程度)、クレヨンセット(12色程度)を各自ご持参ください。

10:40～12:10（90分）

「オリジナリティを引き出す、作品の提案の仕方」

講師：小山 一馬

視点を変えたり、基本的な絵画技法を応用する事で、子どもの創造力を喚起し、楽しく美術に触れる事ができます。制作を通して、自然に絵画技法も学ぶことができる造形表現を提案します。

※色画用紙のセット(様々な色の色画用紙が10枚ほどセットになっているもの。大きさはB4程度。100円ショップ等で色画用紙セット特大サイズ 263mm×388mm程度として販売しています)、色鉛筆セット(12色程度)、半紙2～3枚(書道で使用する通常の大きさ約333mm×243mm程度)、はさみ、スティックのりが必要になりますので、各自ご持参ください。

13:00～15:10（120分）

「子どもの体力向上と運動遊び」

講師：伴 好彦

子どもの体力の現状をどうお考えですか？体力向上のための遊びや体育活動について考えてみましょう。ケガや事故と隣り合わせの運動遊びを安全から効果的に行うためのポイントなど考えていきましょう。

※自分が「楽しい！」と思った事のあるスポーツや運動の指導書や、指導法を書いた資料等、各自ご持参ください。

15:20～16:20（60分） 選択講座 1 修了認定試験（終了後 10 分間解答用紙枚数確認）

選択講座 4 豊かな人間性をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象 小・中・高校教員〉 講習会場 212 室

9:00～10:30（90分）

「世界に通じるマナーとコミュニケーションー「おもてなし」を通して」

講師：横手 尚子

心地よい人間関係を築くには、マナー力とコミュニケーション能力を高めることが極めて重要です。この講義では、「おもてなし」を通して思いやりの心と豊かな人間性を育む指導の在り方について考えます。

10:40～12:10（90分）

「道徳的実践力の育成を重視した『道徳の時間』の指導の在り方を探る」

講師：松本 多加志

「特別な教科 道徳」について、今回改善された目標や内容、今後重視していく指導方法等について考察するとともに、演習活動も取り入れ、子ども一人一人の「豊かな心」を培う基盤となる確かな道徳性を身につけさせる指導の在り方について一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10（120分）

「文化から見る国際社会の理解」

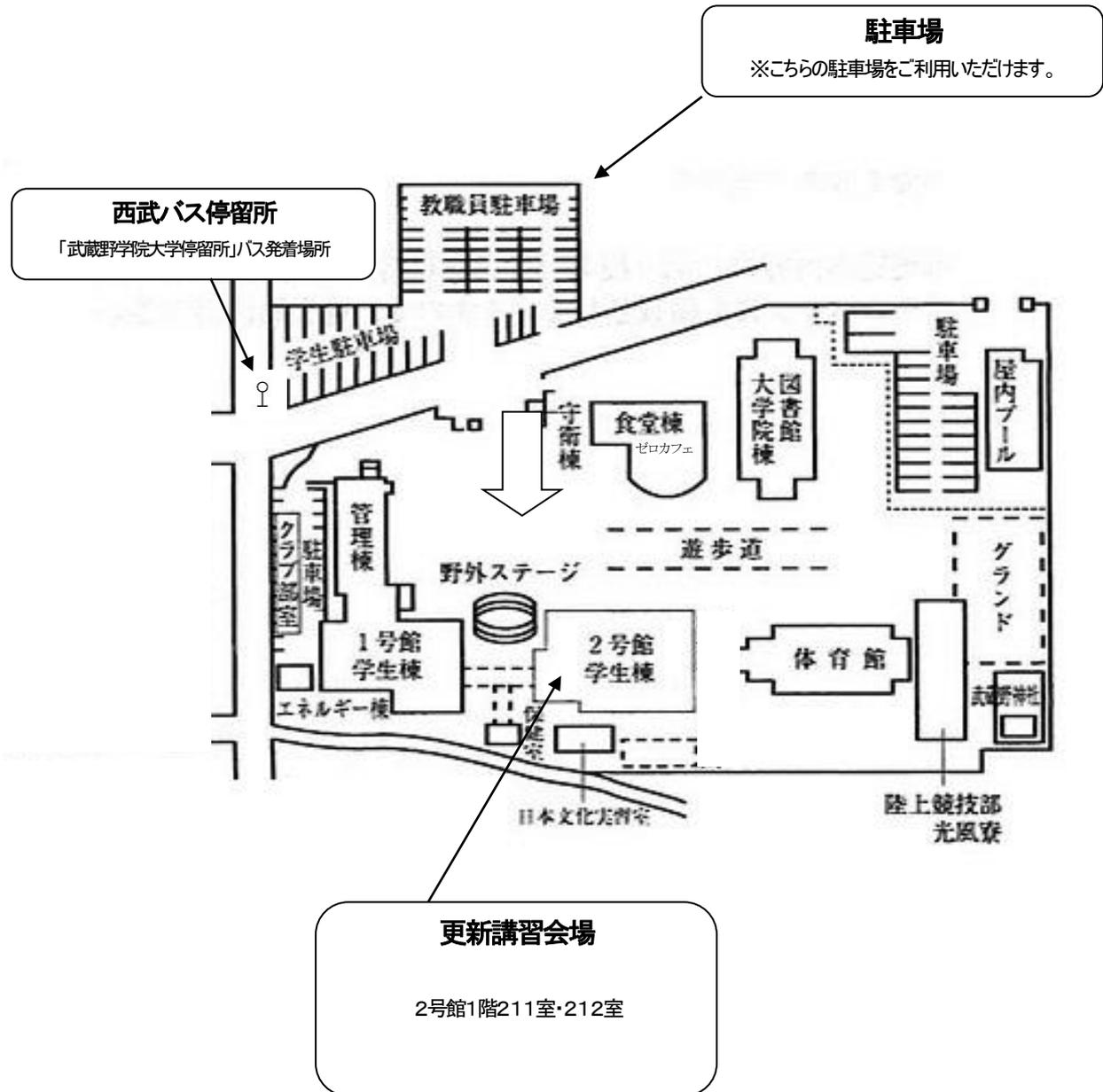
講師：佐々木 隆

国際社会を理解しようという場合、その根底には文化という問題があることを改めて認識することが重要だと思います。クール・ジャパンをはじめとする文化外交、日本文化の海外への発信とオリンピック・パラリンピックにも言及する予定です。障害者スポーツからアダプテッドスポーツへの考え方についても取り上げる予定です。

15:20～16:20（60分） 選択講座 4 修了認定試験（終了後 10 分間解答用紙枚数確認）

キャンパス案内図

〈構内全体〉



更新講習会場・・・2号館1階 211室・212室

休憩室・・・・・・2号館1階213室（飲料用自動販売機有り）・食堂（ゼロカフェ）

食事場所・・・・・・食堂（ゼロカフェ）

※食堂は、夏期休暇中のため食事提供は休業しておりますが、室内は開放されていますので、昼食休憩などにご利用ください。自動販売機もございます。

※喫煙につきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため喫煙所をもうけておりませんのでご了承ください。

アクセス・交通案内

<電車で>

西武新宿線「狭山市駅」西口バス停より

◆西武バス「武蔵野学院大学行」→ 終点にて下車
バス 約15分、徒歩0分

◆西武バス「日生団地行」もしくは「智光山公園行」
→ 「広瀬消防署前」で下車
バス約15分、徒歩10分

*なお、8月の西武バスの運行時間はインターネット等でご確認ください。

<http://www.seibus.co.jp/timetable/dia/>



<タクシーで>

狭山市駅前にタクシー乗り場がありますので、ご利用ください。お帰りの際にタクシーご利用の方は、下記タクシー会社へご連絡ください。(丸大タクシー04-2962-4111・第一交通04-2959-6246)

<お車で>



武蔵野学院大学・武蔵野短期大学

〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台 3-26-1 Tel04-2954-6131(代) Fax04-2954-6134

E-mail:menkyo_koshu@u.musa.ac.jp URL:http://www.musashino.ac.jp

お問い合わせ先：教職センター(内線 152)